



京セラ・KDDI創業者の故稲盛和夫さんの「人を生かす」(日本経済新聞出版)という著書があります。

この本では、企業経営者からの質問に対し答えるという体裁で書かれているのですが、ある経営者から「自社のような3K業種の仕事で、社員に夢と誇りを持たせるにはどうしたらいいか」という問いがあり、稲盛さんは良い経営者は、どんな仕事であっても『私たちの仕事は、社会的にも人間的にもたいへん意義があるのだ。たいへん立派なことなのだ』と自分自身にも社員にも言い聞かせています。まず、社員に対して会社の存続理由、自分の仕事が必要とされている理由を明確にすることが必要で営業の社員に「おまえ、これを売ってこい」と命じるだけではモチベーションになりません。これを売ることが、どういう社会的意義があるのか、わが社にとってどういうことを意味するのか、あなたの人生にとってはどういうことを意味するのかをいかなければならないのです。」と答えまさに「何のために」という目的こそがモチベーションの根源だと、稲盛さんは説いています。

昨年度、仙台市では業務ミスや不祥事が相次ぎました。

私は仙台市の職員のみなさんは市政に夢や誇りを持って仕事をしているのだろうか。

仕事に行き詰まるとはいないだろうか。懸念しています。

仕事の意義と何か。

「何のために」というそもそもの目的に立ち返ってみることは必要ではないでしょうか。

市職員のみなさんが夢や誇りを持って仕事ができるように市議会からサポートできたらと思っています。

そのことが市民のしあわせにつながっていくと信じて。



令和5年7月
小野寺 健

質問ダイジェスト (R5 予算審査等特別委員会 総括質疑)

●物価高騰下での支援策及び予算への影響について

【質問】①現状の物価高騰、燃料価格高騰が市民の日常生活や事業者の経済活動に幅広く影響を及ぼしている中で、ご苦労されている市民に対してどのような対策を次年度予算に計上されているのか。

②一方で、財政運営上にも多大な影響がでてくると想定します。

今年度予算と比較し次年度予算にどのような影響がでてくのかと懸念されているのか。

双方、具体的に事例をあげていただくとともに対応をどのようにしていくのか。(小野寺)

【回答】燃料価格高騰対策について、令和4年度に実施したような、市民や事業所の皆様への支援金の給付は、令和5年度予算には計上していないところですが、今後、国の物価高騰対策の効果や追加経済対策を注視しながら、対応してまいります。

次に、本市財政運営上の影響についてですが、主だったものとして、電気料金及びガス料金が令和4年度に比べ、約22億円増加していますが、国に求めていた地方財政措置も一定講じられたところであり、今後も、国への更なる働きかけも含め、本市の財政運営に支障のないよう、努めてまいります。(財政局長)

●燃料・価格高騰の影響を受ける事業者の支援について

【質問】このまま燃料・価格が高止まりすれば事業停止するところも出てくる。

次年度の国の対応を見ながらも、本市においても支援することを求めるがいかか。郡市長に答弁を求める。(小野寺)

【回答】地域経済を取り巻く厳しい情勢を踏まえ、この間、国の交付金等を活用しながら、物価高騰の影響が大きい貨物運送事業者や農業者などへの支援に加え、広く市内事業者を対象として、資金繰り支援や、商店街等の売上向上への支援など、各般の施策に取り組んでまいりました。新年度においても、引き続き、物価高騰対応のための融資の利子相当額助成や、地域産業応援金の充実などを予定しています。

厳しい状況下にある地域経済の持続的な成長に向けた更なる支援につきましては、中小企業の収益向上という観点も踏まえつつ、今後の物価動向や、現在国が検討している経済対策などを見定めながら、対応を検討してまいります。(郡市長)

おのでら健 プロフィール

昭和47年3月29日 仙台市生まれ AB型。51歳。

学歴

泉市立加茂小学校 卒業(5期生)、泉市立加茂中学校 卒業(6期生)

仙台高等学校 卒業(42期生)、大阪芸術大学 芸術学部 卒業(学士)

宮城大学大学院事業構想学研究所 修了(修士)

東北大学大学院工学研究科博士後期課程 退学

家族構成

母(主婦)・妹(会社員)(加茂地区在住)

妻(公務員)・長女(宮城教育大学附属中)・長男(聖ドミニコ学院小)(紫山地区在住)

職歴

株式会社藤崎に入社し社会人生活をスタート。

会社役員、専門学校講師、NPO法人理事を経て

平成19年4月仙台市議会議員初当選。

平成23年8月仙台市議会議員再選(2期目)。

平成27年8月仙台市議会議員再選(3期目)。

令和元年8月仙台市議会議員選挙再選(4期目)。

おむすびシート

～市民のみなさまの思いをむすぶおむすびシート～

市民のみなさまの声を!! お気軽にFAXください



FAX 022-702-3967

●生活している上でおこまりのことありませんか。(具体的に書いていただけると助かります)

●市議会について伺います ※いずれかに○をつけてください

- | | | | |
|---|--------|---|--------|
| 1. 市議会に関心がありますか | YES NO | 8. 市議会だよりを読んでいますか | YES NO |
| 2. 現在の市議会をどの様に評価しますか
評価する 評価しない わからない | | 9. 市議会だより以外で議会に関する
情報収集をしていますか | YES NO |
| 3. 市議会議員に自分の意見や要望を伝えていますか | YES NO | 10. 市議会ではどのような改革が必要だと思いますか
・議会の審査機能の向上 ・議員定数の削減
・報酬・政務活動費の見直し ・市民が傍聴しやすい議会
・市民の声支映できる懇親会や意識調査を行う
・市議会ホームページの充実など ・情報発信力の強化
・新聞広告や議員だよりの発行回数をふやす ・その他 | |
| 4. あなたの意見や市民の声が市議会に
反映されていると思いますか | YES NO | 11. 市議会に何を期待しますか。自由にお書きください
{ | } |
| 5. 市政等について意見や要望がある場合に
請願や陳情を市議会に提出できることをしていますか | YES NO | | |
| 6. 市議会の会議を傍聴したことがありますか | YES NO | | |
| 7. 市議会を夜間や休日に開催すれば傍聴しますか | YES NO | | |

お名前

TEL
FAX
MAIL

ご住所

市民フォーラム仙台 加茂事務所

至長命ヶ丘
マツモトキヨシ様 ●
北環状線
みおくり邸宅 ●
加茂様

●加茂郵便局様

●ラーメン店様

至八乙女

【事務所連絡先】

〒981-3122

仙台市泉区加茂1-47-2-2F

FAX 022-702-3967

E-mail: onoken0329@yahoo.co.jp



オフィス加茂 [2F]